



大人・他人のあら探し

前々号で紹介した「村上さんのところ」を読み進めているが、若い人の相談から。

*

○「大人」の定義

▽都内在住の大学生です。私は高校生の時から20歳になれば「大人」になると考えていました。しかし、実際に20歳になっても高校生の頃と何も変化しておらず、「大人」になったように感じません。たいかに物理的・身体的な区切りとして20歳を大人とすることは適当なことなのかもしれません。しかし、身体が大人でも精神的に大人でない人が多いように感じます。

私は、経済的にも精神的にも親から自立し、自己の決定に責任を負う義務が発生する段階において、その義務を果たす能力が備わっていることが「大人」であるように感じます。村上春樹さんは、「大人」をどのように定義していますか。(カフカ、男性、21歳、大学生)

▼当然のことです。二十歳になったからって急に大人になれるわけじゃありません。また経済的に自立できたとしても、それで大人になれるわけでもありません。僕は個人的には自分の心の痛みと、まわりの人々の心の痛みとを、等価とまではいかずとも、ある程度密接に連動させて考えられるようになることが大人の証ではないかと考えています。

そういう意味では、いくつになっても未熟な人はたくさんいます。

○みんな他人のあら探しばかりしている…

▽もう少しで20歳になります。僕が小学生のころは20歳の人がとても大人びてかっこよく見えたのですが、今こうしてその立場になると、自分が想像してた20歳になれそうとはあまり

思えません。僕も含め、僕の周りには他人のあら探しばかりしている印象です。そういうことばかり成長してる気がして、かっこいいとはかけ離れているのですが、これって普通なんですか？(ニック、男性、19歳、大学生)

▼みんな他人のあら探しをしている？へえ、そうなんだ。でもあら探しって、具体的にいったいどんなことをしているんだろう？僕にはどうということなのか、よくわかりません。たぶん育った時代が、僕ときみとでは違いすぎるんだろうね。少なくとも僕がきみくらの年齢のとき、僕や、僕のまわりにいる人たちは、とくにあら探しなんてしなかったですね。みんなほとんど馬鹿で、いい加減で、乱暴だったけど、あら探しみたいなことはしていなかったと思う。うーん、というわけで僕にはうまく答えようがありません。

でもさ、もし自分に何かやりたいことがきちんとならば、それをするに忙しくて、他人のあら探しなんてことをしているような暇はないよね、きっと？ということは、自分のやりたいことが、きみにはまだちゃんと見つかっていないというだけなんじゃないのかな。まわりのことはいちいち気にしないで、自分がどういう人間なのかをしっかりと見つめてみるのが大事だと思いますよ。なんといってもきみにとっては、きみ自身がいちばん大事な存在なんだから。

*

村上さんに進路相談したくなった人もいないんじゃないだろうか。現実的アドバイスはもらえなくても、もっと大切な、根源的なアドバイスがもらえるかも。